様式第１１号

看護師等養成所又は准看護師養成所指定申請書

年　月　日

宮城県知事　　　　　　　　殿

設置者の氏名及び住所

（法人にあっては，名称，主たる事務所の

所在地及び代表者の氏名）　　　　　　　　　　印

保健師助産師看護師法第１９条第２号（第２０条第２号，第２１条第３号，第２２条第２号）に規定する保健師（助産師，看護師，准看護師）養成所の指定を受けたいので，保健師助産師看護師法施行令第１２条（第１９条）の規定により下記のとおり申請します。

記

１　設置者の氏名及び住所（法人にあつては，名称，主たる事務所の所在地及び代表者の氏名）

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| 住所 |  |
| 代表者の氏名 |  |

２　養成所の名称及び位置

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 | 課程名 |
| 位置 | 電話 |

３　カリキュラムの種類，修業年限，入所定員及び設置予定年月日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| カリキュラムの種類 | 単独のカリキュラム | 統合カリキュラム |
| 保健師 | 助産師 | 看護師 | 准看護師 | 看護師保健師 | 看護師助産師 |
| ３年課程 | ２年課程 |
| 修業年限（全日制，定時制等の別） |  |  |  |  |  |  |  |
| 入所定員 |  |  |  |  |  |  |  |
| その他の併設養成所 | 養成所（課程）　　　名（入所定員　　　名・総定員　　　名） |
| 設置予定年月日 |  |

４　事務連絡担当者

|  |  |
| --- | --- |
| 担当者所属・氏名 |  |
| 電話番号・FAX番号 |  |
| 電子メールアドレス |  |

※　この申請書は，設置しようとする前年の７月３１日までに提出すること。

＜記載要領＞

１　設置者

（１）　設置者の氏名及び住所は，登記簿のとおりに記載すること。

（２）　設置者の住所の欄には，主たる事務所の所在地を記載すること。

２　養成所の名称

（１）　養成所の名称は正確に記載し，同一学則の中に他の養成所（保健師，助産師，看護師，准看護師）について規定している場合には，学科名等まで記載すること。

（２）　看護師等養成所の中に３年課程，２年課程を併設する場合には，該当する学科名等まで記載し，対応する課程名を記載すること。

３　カリキュラムの種類，修業年限及び入所定員

（１）　「カリキュラムの種類」欄について，当該養成所で行うすべてのカリキュラムについて○を付し，「修業年限」欄及び「入所定員」欄に，対応する修業年限及び入所定員を記載すること。

（２）　「入所定員」欄については，１学年定員を記載した上で，廃止する予定のものにはその数字に×を付すとともに，廃止予定年月を付記すること。また，申請しているカリキュラムを含め，まだ，開始していないものには○を付し，開始予定年月を付記すること。

４　その他の併設養成所

看護師等養成所のみでなく，すべての併設養成所を記載すること。

養成所長及び教員の氏名，担当科目及び専任・兼任の別

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 職名 | 氏名 | 専門領域 | 担当科目 | 時間数 | 専任・兼任の別 | 承諾書の有無 | 備考 |
| 養成所長 |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

＜記載要領＞

１　養成所長が兼任の場合には，その所属及び職を「備考」欄に記載すること。

２　その他の教員については，その所属及び職を「備考」欄に記載すること。

３　専任教員については，その専門領域を記載すること。

４　採用予定者は「備考」欄に着任予定を記載のこと。

教　員　の　担　当　別　人　数

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 分野名 | 基礎分野 | 専門基礎分野 | 専門分野Ⅰ | 専門分野Ⅱ | 統合分野 |
| 教員 | 専任教員 | 兼任教員 | 添削指導員 | 専任教員 | 兼任教員 | 添削指導員 | 専任教員 | 兼任教員 | 実習指導教員 | 添削指導員 | 専任教員 | 兼任教員 | 実習指導教員 | 添削指導員 | 専任教員 | 兼任教員 | 実習指導教員 | 添削指導員 |
| 看護師 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 保健師 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 助産師 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 医師 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| その他の医療従事者 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

＜記載要領＞

保健師養成所及び助産師養成所の場合には，指定規則に定める教育内容について，分野ごとに分けずに「専門分野Ⅰ」の欄に記載すること。

養成所長及び専任教員の履歴総括表

　　　　　　　　　　（　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 職名等 | 氏名 | 年齢 | 免許の種類 | 専任教員養成講習会等 | 教務主任養成講習会等 | 実務経験 | 着任予定日 | 備　　　考 |
| 受講の有無 | 修了年度 | 受講の有無 | 修了年度 | 臨床 | 教育 |
| 養成所長 |  |  |  |  |  |  |  | 年 | 年（　） |  |  |
| 専任教員 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

＜記載要領＞

１　「実務経験」の「教育」欄には，当該教育の経験年数を（）で再掲すること。

２　非常勤の臨床年数及び教育年数については，常勤換算した年数を記載すること。

３　准看護師としての勤務年数は「実務経験」の年数には含めないこと。

４　「専任教員養成講習会等」又は「教務主任養成講習会等」の受講予定がある場合には，「修了年度」の欄に予定年度を記載すること。

５　大学において教育に関する科目を履修して卒業した場合又は大学院において教育に関する科目を履修した場合には，備考欄に記載すること。

６　看護教員養成講習会等の受講及び看護師等養成所設立準備室での勤務の場合は，「実務経験」の年数には含めないこと。

７　採用予定者は「備考」欄に着任予定を記載のこと。

養成所長及び教員の履歴書

　　　　　（　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 |  | 生年月日 |  |
| 現住所 | 　　　　都道府県 | 　　　　市町村 | 担当予定科目 |  |
| 学歴 | 　年　月　大学院（博士･修士）　　大学　　短大　　養成所（卒･修業，中退） |
| 学校･養成所名 | 学部学科名 |
| 免許 | 種類 | 登録年月日 | 登録番号 |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 専任教員養成講習会教務主任養成講習会受講歴 | 講習会の名称 | 修了年月（修業期間） |
|  |  |
|  |  |
| 専門職歴 | 施設名 | 職種職位 | 始期 | 終期 | 期間 |
| 合計 | 内訳 |
| 年 | 月 | 年 | 月 | 年 | 月 | 臨床 | 教育 | その他 |
| 年 | 月 | 年 | 月 | 年 | 月 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合　　計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 研究発表，論文等の業績・実務研修の受講歴（主なものを記載） |

上記内容に相違ないことを認める。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（自筆）

＜記載要領＞

１　学歴については，担当科目を教授するに関連する教育歴のすべてを記載すること。

２　免許については，看護職に限らず，介護福祉士等保有するすべての免許について記載すること。

３　専門職歴

（１）　専門職歴の「施設名」については，看護師である教員は，担当する専門領域に関する資質が確認できるよう，勤務病棟までを記載すること。また，看護師養成所の場合は課程の区分（２年課程，３年課程）及び担当した専門領域名も括弧書きで記載すること。

（２）　看護教員養成講習会等の受講及び看護師等養成所設立準備室に勤務していた期間は，「その他」に記載すること。

（３）　非常勤の場合は，その旨を「職種・職位」の欄に記載すること。ただし，年数については常勤換算せずに，勤務した期間を記載すること。

（４）　准看護師として勤務した期間もすべて記載すること。

＜添付書類＞

１　専任教員については，保健師，助産師又は看護師免許証の写し

２　専任教員養成講習会を修了した専任教員については当該講習会の修了証の写し，大学を卒業した専任教員については履修証明書等の写し，大学院において教育に関する科目を履修した専任教員については履修証明書等の写し

３　教務主任養成講習会を修了した専任教員については，当該講習会の修了証の写し

養成所長，専任教員及びその他の教員の就任承諾書

|  |
| --- |
| 承　　　　諾　　　　書　貴養成所の養成所長（専任教員　　○○学科：担当分野○○○○　，非常勤講師，添削指導員）として，　　年　　月　　日から就任することを承諾します。　　年　　月　　日　　養成所名　　　　（代表者）　　　　　　　　　殿住所氏名　　　　　　　　　　　　　印 |

校舎の各室の名称，用途及び面積

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 室の名称 | 面積 | 専用・兼用の別 | 備考 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 総面積 | ㎡ |  |  |

＜記載要領＞

１　兼用の校舎の各室については，兼用する養成所又は課程を備考欄に記載すること。

２　番号は，添付書類の校舎の平面図の室の番号と一致させること。

３　面積は内法で記載すること。

４　看護師養成所（２年課程（通信制））で養成所以外の場所で面接授業を行う場合は当該授業を行う場所についても別途本表を作成すること。

＜添付書類＞

校舎の配置図及び平面図

＜提出時の留意事項＞

１　配置図は，施設全体の配置が理解できるように作成すること。

２　実習室，在宅看護実習室及び図書室については，備品の配置図を添付すること。

３　平面図には，校舎の各室の名称，用途及び面積を記載すること（上記の記載と一致させること。）なお，申請書の提出時点で建物の整備が完了していない場合には，竣工予定年月日を付記すること。

４　校舎を新築又は増改築する場合については，建築に着手したものについてはその工程表を，未着手のものについては工事計画を添付すること。

５　看護師養成所（２年課程（通信制））で養成所以外の場所で面接授業を行う場合は当該授業を行う場所についても必要な書類を整えること。

機械器具，標本及び模型の目録

|  |  |
| --- | --- |
| 品　　　　　目 | 数　　　　　量 |
| ベ　 　ッ　 　ド実習用モデル人形 |  |

＜記載要領＞

１　品目については「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」別表７～１０に掲げた順に記載すること。なお，看護師養成所２年課程（通信制）については，看護師養成所２年課程（全日制及び定時制）に準じて必要なものを挙げること。

２　未購入の場合には購入予定一覧を添付すること。

図　書　の　目　録　総　括　表

|  |  |
| --- | --- |
| 種　　別 | 数量 |
| 既存 | 新　　　　　規 | 小計 |
| 図　 　　 書 | 冊 | 冊 | 冊 |
| （内訳）基礎分野 | 冊 | 冊 | 冊 |
| 　　　　専門基礎分野 | 冊 | 冊 | 冊 |
| 　　　　専門分野Ⅰ | 冊 | 冊 | 冊 |
| 　　　　（専門分野Ⅰ内訳） |  |  |  |
| 　　　　専門分野Ⅱ | 冊 | 冊 | 冊 |
| 　　　　（専門分野Ⅱ内訳） |  |  |  |
| 　　　　統合分野 | 冊 | 冊 | 冊 |
| 　　　　（統合分野内訳） |  |  |  |
| 辞 　典　 類 | 冊 | 冊 | 冊 |
| 学 術 雑 誌 | 種類 | 種類 | 種類 |
| そ　 の 　他 | 冊 | 冊 | 冊 |
| 合　　　　計 | 冊種類 | 冊種類 | 冊種類 |

＜記載要領＞

１　各種別の冊数（雑誌については種類）を記載すること。

２　看護師養成所の図書については，教育内容の分野別冊数を記載すること。また，専門分野Ⅰ，Ⅱ及び統合分野の図書については，教育内容の領域別内訳を記載すること。

３　新設の養成所については，「小計」欄のみに記載すること。

実　習　施　設　総　括　表

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 種　別 | 名称 | 所在地（交通手段及び時間） | 実習科目 | 単位数(時間数) |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |

＜記載要領＞

１　実習が１単位以下の場合であってもすべて単位，時間数を実習科目ごとに記載すること。なお，実習が１単位以下の場合「実習単位数（時間数）」欄には，実習の時間数のみを記載すること。

２　「種別」欄には，次のものを記載すること。

（１）保健師養成所

保健所，市町村，医療機関，訪問看護ステーション，精神保健福祉センター，社会福祉施設，学校，事業所，その他

（２）助産師養成所

病院，診療所，助産所，保健所，市町村保健センター，母子保健センター，その他

（３）看護師養成所，准看護師養成所

病院，診療所，訪問看護ステーション，保健所，市町村保健センター，助産所，介護老人保健施設，地域包括支援センター，介護老人福祉施設，保育所，社会福祉施設，その他

実　習　施　設　概　要

【保健師養成所：保健所及び市町村】　　　　　　　　　　　　　　　　（　　年　　月　　日現在）

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 |  |
| 位置 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話 |
| 開設者 |  |
| 保健所長氏名（又は市町村長名） |  |
| 実習担当課（係） |  |
| 実習科目 |  |
| 養成所からの距離学生の交通手段 | （所要時間：　　　分） |

１　職員数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 定員 | 現員 | 区分 | 定員 | 現員 |
| 保健師（専任） |  |  | 獣医師 |  |  |
| 保健師（兼任） |  |  | 診療放射線技師 |  |  |
| 助産師 |  |  | 臨床検査技師 |  |  |
| 看護師 |  |  | 管理栄養士・栄養士 |  |  |
| 医師（専任） |  |  | 歯科衛生士 |  |  |
| 医師（兼任） |  |  | 事務職員 |  |  |
| 歯科医師 |  |  | その他 |  |  |
| 薬剤師 |  |  | 合計 |  |  |

２　保健所又は市町村の組織における保健師の配置状況

　　（組織図及び事務分掌添付）

３　実習を行う部門の状況

（１）今年度の方針と目標

|  |
| --- |
| 方針目標 |

（２）看護職員の継続教育実施状況（前年度及び今年度実績）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 実習施設内研修 | 実施件数 | 件 | 受講者延べ人数 | 人 |
| 実習施設外研修 | 参加件数 | 件 | 受講者延べ人数 | 人 |
| 研修会名 | 年月 | 内容 | 参加者数 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（３）各種基準，手順の整備状況

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 整備状況 |
|  |  |
|  |  |

４　実習指導者の略歴

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 免許の種類 | 専門学歴（卒業年） | 実習指導者講習会名称（修了年） | 実務年数 |
|  | 保健師助産師看護師 | 大学　短大　養成所（　　　　年） | （　　　　年） |  |
|  | 保健師助産師看護師 | 大学　短大　養成所（　　　　年） | （　　　　年） |  |
|  | 保健師助産師看護師 | 大学　短大　養成所（　　　　年） | （　　　　年） |  |

５　設備，図書等の整備状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 有無 |  整備状況  |
| 更衣室 |  |  |
| 休憩室 |  |  |
| 討議室 |  |  |
| 看護関係図書 |  | 図書　　　冊，学術雑誌　　　種類 |
| その他 |  |  |

６　他校学生等の実習受入状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　　分 | 学校養成所名 | 学生数 | １グループの学生数 | 実習期間 | 実習科目 |
| 保健師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 助産師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 看護師学校養成所 | （課程名） |  |  |  |  |
| 准看護師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

＜記載要領＞

１　実習を行う保健所及び市町村のすべてについて養成所が作成すること。

２　実習施設が２以上あるときは施設別に作成すること。

３　１「職員数」については，非常勤職員があるときには，括弧書きにより別掲とすること。

４　３－（２）「看護職員の継続教育実施状況」については，前年度及び今年度の実績について，その代表的なものを簡潔に記載すること。

５　３－（３）「各種基準，手順の整備状況」については，種類，評価時期，方法等が分かるように記載すること。

６　４「実習指導者の略歴」について

・　免許の種類は，所有する免許すべてに○を付すこと。

・　専門学歴は，該当する箇所に○を付し，卒業した年を記載すること。

・　実習指導者講習会は，「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」に示す実習指導者として必要な研修又は専任教員として必要な研修の正式名称と修了した年を記載すること。

７　５「設備，図書等の整備状況」については，その有無及び数を記載すること。また，整備等は，実習期間中の専用，兼用（職員／他校学生）の別を記載すること。

実　習　施　設　概　要

【保健師養成所：保健所及び市町村以外の実習施設】　　　　　　 （　　年　　月　　日現在）

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名 |  |
| 位置 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話 |
| 開設年月日 |  |
| 開設者の氏名（法人にあっては名称） | 　　　　　　　　　　　 |
| 管理者氏名 |  |
| 利用者数 | 定員　　　人　　利用者　　　人/月（延べ　　　人/月） |
| 実習科目 |  |
| 養成所からの距離学生の交通手段 | （所要時間：　　　分） |
| 職　員　数 | 区分 | 定員 | 現員 | 非常勤 | 区分 | 定員 | 現員 | 非常勤 |
| 保健師（専任） |  |  |  | 介護福祉士 |  |  |  |
| 保健師（兼任） |  |  |  | その他介護職員 |  |  |  |
| 助産師 |  |  |  | 理学療法士 |  |  |  |
| 看護師 |  |  |  | 作業療法士 |  |  |  |
| 准看護師 |  |  |  | そ　の　他 |  |  |  |
| 医師（専任） |  |  |  |
| 医師（兼任） |  |  |  | 合　　計 |  |  |  |
| 実習指導者の略歴 | 氏名 | 専門学歴（卒業年） | 実習指導者講習会名称（修　了　年） | 実務年数 |
|  | 大学　短大　養成所（　　　　年） | （　　　　年） |  |
|  | 大学　短大　養成所（　　　　年） | （　　　　年） |  |
| 他校学生等の受入れ状況　　　　 | 区分 | 学校養成所名 | 学生数 | １グループの学生数 | 実習期間 | 実習科目 |
| 保健師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 助産師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 看護師学校養成所 | （課程名） |  |  |  |  |
| 准看護師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 合　　計 |  |  |  |  |  |
| 備考 |  |

＜記載要領＞

１　実習を行うすべての施設について養成所が記載することとし，実習施設が２以上あるときは施設別に作成すること。

２　「施設名」欄については，診療所の場合には，診療科名まで記載すること。

３　「利用者数」欄については，次の数を記載すること。

・　介護老人保健施設及び介護老人福祉施設の場合は，入所及び通所定員を記載すること。

・　訪問看護ステーションの場合は，利用者数を記載すること。

・　その他の施設の場合は，適宜その施設の利用状況が分かるような数を記載すること。

４　併設施設がある場合には，「備考」欄に記載すること。

５　介護老人保健施設及び介護老人福祉施設については，そのサービス内容を「備考」欄に記載すること。

６　「実習指導者の略歴」について

・　専門学歴は，該当する箇所に○を付し，卒業した年を記載すること。

・　実習指導者講習会は，「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」に示す実習指導者として必要な研修又は専任教員として必要な研修の正式名称と修了した年を記載すること。

実　習　施　設　概　要

【助産師養成所：病院，診療所及び助産所】　　　　　　　　　　（　　年　　月　　日現在）

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 |  |
| 位置 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　電話 |
| 開設者の氏名（法人にあっては名称） | 　　　　　　　　　　　　 |
| 管理者氏名 |  |
| 病床数 | 総数 | 一般 | 療養 | 結核 | 精神 | 感染症 |
|  |  |  |  |  |  |
| 実習科目 |  |
| 養成所からの距離学生の交通手段 | （所要時間：　　　分） |

※助産所については，入所可能人数を病床数の「総数」欄に記載すること。

１　職員数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 定員 | 現員 | 区分 | 定員 | 現員 | 区分 | 定員 | 現員 |
| 保健師 |  |  | 歯科医師 |  |  | 作業療法士 |  |  |
| 助産師 |  |  | 薬剤師 |  |  | 管理栄養士栄養士 |  |  |
| 看護師 |  |  | 診療放射線技師 |  |  | 事務員 |  |  |
| 准看護師 |  |  | 臨床検査技師 |  |  | その他 |  |  |
| 看護補助者 |  |  | 臨床工学技士 |  |  |
| 医師 |  |  | 理学療法士 |  |  | 合計 |  |  |

２　看護単位別，診療科名，患者収容定員，患者数及び看護要員数（病院のみ）（　年　月　日現在）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 看護単位 | 診療科名 | 患者収容定員 | 入院患者延数 | 外来患者延数 | 看護要員数 |
| 前年度 | 前々年度 | 前年度 | 前々年度 | 保健師 | 助産師 | 看護師 | 准看護師 | 看護補助者 | 計 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

* 患者収容定員数は，病床数を記載すること。

※　全看護単位について記載し，実習に使用する看護単位に○印をつけること。

３　産科の外来・入院患者数，助産師・医師数及び分べん件数　　　（　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 入院患者延数 | 外来患者延数 | 助産師数 | 医師数 |
| 前年度 | 前々年度 | 前年度 | 前々年度 |
| 産科 |  |  |  |  |  |  |
| 分べん延件数（A） |  |  |  |  |  |  |
| うち正常分べん件数（B） |  |  |  |  |  |  |
| Ｂ/Ａ（％） |  |  |  |  |  |  |

４　看護部門の状況

（１）今年度の方針と目標

|  |
| --- |
| 方針目標 |

（２）看護職員の継続教育実施状況（前年度及び今年度実績）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 実習施設内研修 | 実施件数 | 件 | 受講者延べ人数 | 人 |
| 実習施設外研修 | 参加件数 | 件 | 受講者延べ人数 | 人 |
| 研修会名 | 年月 | 内容 | 参加者数 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（３）看護部門の各種基準，手順の整備状況

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 整備状況 |
| 看護基準 |  |
| 看護手順 |  |
| 分べん介助手順 |  |
| 保健指導指針，基準 |  |
| その他 |  |

５　実習指導体制

（１）勤務体制

|  |  |
| --- | --- |
| 勤務体制 | 三交替制　　二交替制　　当直制　　その他（　　　　　　） |
| 勤務時間 | 日勤 | ～ |
| 準夜勤 | ～ |
| 深夜勤 | ～ |
| 変則勤務 | ～ |
| ○○勤務 | ～ |
| 看護方式 |  |

（２）実習指導者の略歴

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 看護単位 | 氏　　名 | 免許の種類 | 専門学歴（卒業年） | 実習指導者講習会名称（修了年） | 実務年数 |
|  |  | 保健師助産師看護師 | 大学　短大　養成所（　　　　年） | （　　　　年） |  |
|  |  | 保健師助産師看護師 | 大学　短大　養成所（　　　　年） | （　　　　年） |  |
|  |  | 保健師助産師看護師 | 大学　短大　養成所（　　　　年） | （　　　　年） |  |

（３）　設備，図書等の整備状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　分 | 有　無 | 整備状況 |
| 更衣室 |  |  |
| 休憩室 |  |  |
| 討議室 |  |  |
| 待機室 |  |  |
| 看護関係図書 |  | 図書　　　冊，学術雑誌　　種類 |
| その他 |  |  |

６　他校学生等の実習受入れ状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 学校養成所名 | 学生数 | １グループの学生数 | 実習期間 | 実習科目 |
| 保健師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 助産師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 看護師学校養成所 | 　　（課程名） |  |  |  |  |
| 准看護師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

７　産科病棟及び産科外来の業務の実施状況

（１）集団指導の実施状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 産科病棟 | 集団指導の名称 | 回数/週 | 産科外来 | 集団指導の名称 | 回数/週 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（２）新生児の管理方法：母児同室，母児異室，その他（　　）

（３）助産師外来の有無：　有，無

（４）家庭訪問指導実施：　有，無

＜記載要領＞

１　実習を行う病院，診療所及び助産所のすべてについて養成所が記載すること。

２　実習施設が２以上あるときは施設別に作成すること。

３　１「職員数」については，非常勤職員があるときは，括弧書きにより別掲とすること。また，助産所においては，「医師」の欄には「嘱託医」の数を記載すること。

４　４－（２）「看護職員の継続教育実施状況」については，前年度及び今年度の実績について，その代表的なものを簡潔に記載すること。

５　４－（３）「各種基準，手順の整備状況」については，種類，評価時期，方法等が分かるように記載すること。

６　５－（１）「看護方式」については，勤務時間ごとに「機能別」，「チームナーシング」，「患者別受け持ち」，「その他」の別を記載すること。

７　５－（２）「実習指導者の略歴」について

・　免許の種類は，所有する免許すべてに○を付すこと。

・　専門学歴は，該当する箇所に○を付し，卒業した年を記載すること。

・　実習指導者講習会は，「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」に示す実習指導者として必要な研修又は専任教員として必要な研修の正式名称と修了した年を記載すること。

８　５－（３）「設備，図書等の整備状況」については，その有無及び数を記載すること。また，整備等は，実習期間中の専用，兼用（職員／他校学生）の別を記載すること。

実　習　施　設　概　要

【助産師養成所：病院，診察所及び助産所以外の実習施設】　　　（　　年　　月　　日現在）

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名 |  |
| 位置 | 　　　　　　　　　　　電話 |
| 開設年月日 |  |
| 開設者の氏名（法人にあっては名称） | 　　　　　　　　　　 |
| 管理者氏名 |  |
| 利用者数 | 定員　　　人　　利用者　　　人/月（延べ　　　人/月） |
| 実習科目 |  |
| 養成所からの距離学生の交通手段 | （所要時間：　　　分） |
| 職　員　数 | 区分 | 定員 | 現員 | 非常勤 | 区分 | 定員 | 現員 | 非常勤 |
| 保健師 |  |  |  | その他介護職員 |  |  |  |
| 助産師 |  |  |  | 理学療法士 |  |  |  |
| 看護師 |  |  |  | 作業療法士 |  |  |  |
| 准看護師 |  |  |  | そ　の　他 |  |  |  |
| 医師 |  |  |  |
| 介護福祉士 |  |  |  | 合　　計 |  |  |  |
| 実習指導者の略歴 | 氏名 | 専門学歴（卒業年） | 実習指導者講習会名称（修　了　年） | 実務年数 |
|  | 大学　短大　養成所（　　　　年） | （　　　　年） |  |
|  | 大学　短大　養成所（　　　　年） | （　　　　年） |  |
| 他校学生等の受入れ状況　　　　 | 区分 | 学校養成所名 | 学生数 | １グループの学生数 | 実習期間 | 実習科目 |
| 保健師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 助産師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 看護師学校養成所 | （課程名） |  |  |  |  |
| 准看護師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 合　　計 |  |  |  |  |  |
| 備考 |  |

＜記載要領＞

１　実習を行うすべての施設について養成所が記載することとし，実習施設が２以上あるときは施設別に作成すること。

２　「施設名」欄については，診療所の場合には，診療科名まで記載すること。

３　「利用者数」欄については，適宜その施設の利用状況が分かるような数を記載すること。

４　併設施設がある場合には，「備考」欄に記載すること。

５　「実習指導者の略歴」について

・　専門学歴は，該当する箇所に○を付し，卒業した年を記載すること。

・　実習指導者講習会は，「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」に示す実習指導者として必要な研修又は専任教員として必要な研修の正式名称と修了した年を記載すること。

実　習　施　設　概　要

【看護師（准看護師）養成所：病院及び診療所】　　　　　　　　　（　　年　　月　　日現在）

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 |  |
| 位置 | 　　　　　　　　　　　　　　電話 |
| 開設者の氏名（法人にあっては名称） | 　　　 |
| 管理者氏名 |  |
| 病床数 | 総数 | 一般 | 療養 | 結核 | 精神 | 感染症 |
|  |  |  |  |  |  |
| 実習科目 |  |
| 養成所からの距離学生の交通手段 | （所要時間：　　　分） |

１　職員数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 定員 | 現員 | 区分 | 定員 | 現員 | 区分 | 定員 | 現員 |
| 保健師 |  |  | 歯科医師 |  |  | 作業療法士 |  |  |
| 助産師 |  |  | 薬剤師 |  |  | 管理栄養士栄養士 |  |  |
| 看護師 |  |  | 診療放射線技師 |  |  | 事務員 |  |  |
| 准看護師 |  |  | 臨床検査技師 |  |  | その他 |  |  |
| 看護補助者 |  |  | 臨床工学技士 |  |  |
| 医師 |  |  | 理学療法士 |  |  | 合計 |  |  |

２　看護単位別，診療科名，患者収容定員，患者数及び看護要員数（病院のみ）（　年　月　日現在）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 看護単位 | 診療科名 | 患者収容定員 | 入院患者延数 | 外来患者延数 | 看護要員数 |
| 前年度 | 前々年度 | 前年度 | 前々年度 | 保健師 | 助産師 | 看護師 | 准看護師 | 看護補助者 | 計 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

* 患者収容定員数は，病床数を記載すること。

※　全看護単位について記載し，実習に使用する看護単位に○印をつけること。

３　産科の入院患者数及び分べん件数

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 前々年度 | 前年度 |
| 産科入院患者延数 |  |  |
| 分べん取扱数 |  |  |

４　小児科の外来・入院患児数

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 前々年度 | 前年度 |
| 外来患児延数 |  |  |
| 実習病棟の入院患児延数 |  |  |

５　病院の組織図及び看護部門の組織図

　　　（組織図添付）

６　看護部門の状況

（１）今年度の方針と目標（病院のみ）

|  |
| --- |
| 方針目標 |

（２）看護職員の継続教育実施状況（前年度及び今年度実績）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 実習施設内研修 | 実施件数 | 件 | 受講者延べ人数 | 人 |
| 実習施設外研修 | 参加件数 | 件 | 受講者延べ人数 | 人 |
| 研修会名 | 年月 | 内容 | 参加者数 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（３）各種基準，手順の整備状況

|  |  |
| --- | --- |
| 区　　分 | 整備状況 |
| 看護基準 |  |
| 看護手順 |  |
| 看護計画 |  |
| 看護記録 |  |
| 看護用具の整備 |  |
| その他 |  |

７　実習指導体制

（１）勤務体制

|  |  |
| --- | --- |
| 勤務体制 | 三交替制　　二交替制　　当直制　　その他（　　　　　　） |
| 勤務時間 | 日勤 | ～ |
| 準夜勤 | ～ |
| 深夜勤 | ～ |
| 変則勤務 | ～ |
| ○○勤務 | ～ |
| 看護方式 |  |

（２）実習指導者の略歴

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 看護単位 | 氏　　名 | 免許の種類 | 専門学歴（卒業年） | 実習指導者講習会名称（修了年） | 実務年数 |
|  |  | 保健師助産師看護師 | 大学　短大　養成所（　　　　年） | （　　　　年） |  |
|  |  | 保健師助産師看護師 | 大学　短大　養成所（　　　　年） | （　　　　年） |  |
|  |  | 保健師助産師看護師 | 大学　短大　養成所（　　　　年） | （　　　　年） |  |

（３）設備，図書等の整備状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　分 | 有　無 | 整備状況 |
| 更衣室 |  |  |
| 休憩室 |  |  |
| 討議室 |  |  |
| 看護関係図書 |  | 図書　　　冊，学術雑誌　　種類 |
| その他 |  |  |

８　他校学生等の実習受入れ状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 学校養成所名 | 学生数 | １グループの学生数 | 実習期間 | 実習科目 |
| 保健師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 助産師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 看護師学校養成所 | 　　（課程名） |  |  |  |  |
| 准看護師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

＜記載要領＞

１　実習を行うすべての施設について養成所が記載することとし，実習施設が２以上あるときは施設別に作成すること。

２　２「看護単位別，診療科名，病床数，入院患者数及び看護要員数（病院のみ）」について

・　全看護単位について記載すること。

・　実習に使用する看護単位に○印をつけること。

・　入院患者数は１日平均の数を記載すること。

・　訪問看護を実施している病院は，「看護単位」の欄に「訪問看護」と記載し，「入院患者数」欄に月間訪問延件数を記載すること。

３　４の入院患児数について

・　実習を行う病棟の入院患児数を記載すること。

・　疾病の種類・年齢について資料を添付すること。

・　疾病の種類は，がん，循環器疾患等大まかに記載し，年齢については，小児の成長発達段階が学習できるか否かの観点から新生児，乳幼児，学童，思春期等の発達段階別に記載すること。

・　看護師による専門外来又は保健指導を行っている場合には内容・人数等の資料を添付すること。

４　６－（２）「看護職員の継続教育実施状況」については，前年度及び今年度の実績について，その代表的なものを簡潔に記載すること。

５　６－（３）「各種基準，手順の整備状況」については，種類，看護職員への周知の方法，評価時期や方法等が分かるように記載すること。

６　５－（１）「看護方式」については，勤務時間ごとに「機能別」，「チームナーシング」，「患者別受け持ち」，「その他」の別を記載すること。

７　７－（２）「実習指導者の略歴」について

・　免許の種類は，所有する免許すべてに○を付すこと。

・　専門学歴は，該当する箇所に○を付し，卒業した年を記載すること。

・　実習指導者講習会は，「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」に示す実習指導者として必要な研修又は専任教員として必要な研修の正式名称と修了した年を記載すること。

実　習　施　設　概　要

【看護師（准看護師）養成所：病院及び診療所以外の実習施設】　　　（　　年　　月　　日現在）

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名 |  |
| 位置 | 　　　　　　　　　　　電話 |
| 開設年月日 |  |
| 開設者の氏名（法人にあっては名称） | 　　　　　　 |
| 管理者氏名 |  |
| 利用者数 | 定員　　　人　　利用者　　　人/月（延べ　　　人/月） |
| 実習科目 |  |
| 養成所からの距離学生の交通手段 | （所要時間：　　　分） |
| 職　員　数 | 区分 | 定員 | 現員 | 非常勤 | 区分 | 定員 | 現員 | 非常勤 |
| 保健師 |  |  |  | その他介護職員 |  |  |  |
| 助産師 |  |  |  | 理学療法士 |  |  |  |
| 看護師 |  |  |  | 作業療法士 |  |  |  |
| 准看護師 |  |  |  | そ　の　他 |  |  |  |
| 医師 |  |  |  |
| 介護福祉士 |  |  |  | 合　　計 |  |  |  |
| 実習指導者の略歴 | 氏名 | 専門学歴（卒業年） | 実習指導者講習会名称（修　了　年） | 実務年数 |
|  | 大学　短大　養成所（　　　　年） | （　　　　年） |  |
|  | 大学　短大　養成所（　　　　年） | （　　　　年） |  |
| 他校学生等の受入れ状況　　　　 | 区分 | 学校養成所名 | 学生数 | １グループの学生数 | 実習期間 | 実習科目 |
| 保健師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 助産師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 看護師学校養成所 | （課程名） |  |  |  |  |
| 准看護師学校養成所 |  |  |  |  |  |
| 合　　計 |  |  |  |  |  |
| 備考 |  |

＜記載要領＞

１　実習を行うすべての施設について養成所が記載することとし，実習施設が２以上あるときは施設別に作成すること。

２　「施設名」欄について，診療所の場合には，診療科名まで記載すること。

３　「利用者数」欄については，次の数を記載すること。

・　介護老人保健施設及び介護老人福祉施設の場合は，入所及び通所定員を記載すること。

・　訪問看護ステーションの場合は，利用者数を記載すること。

・　その他の施設の場合は，適宜その施設の利用状況が分かるような数を記載すること。

４　併設施設がある場合には，「備考」欄に記載すること。

５　介護老人保健施設及び介護老人福祉施設については，そのサービス内容を「備考」欄に記載すること。

６　「実習指導者の略歴」について

・　専門学歴は，該当する箇所に○を付し，卒業した年を記載すること。

・　実習指導者講習会は，「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」に定める実習指導者として必要な研修又は専任教員として必要な研修の正式名称と修了した年を記載すること。

実　習　施　設　の　承　諾　書

|  |
| --- |
| 承　　　諾　　　書　貴養成所の実習施設として，　　年　　月　　日から○○○○○（実習施設名）を使用することを承諾します。　　年　　月　　日　養成所名（代表者）　　　　　　　　　殿施設名（開設者）　　　　　　　　印 |

収支予算及び向こう２年間の財政計画書

　　　　　　　　　　　　　（単位　　千円）

|  |  |
| --- | --- |
| 収入 | 支出 |
| 項目 | 開校年度 | 次年度 | 項目 | 開校年度 | 次年度 |
| 学生生徒納付金収入 |  |  | 人件費 |  |  |
| 　入学金 |  |  | 　教員人件費 |  |  |
| 　授業料 |  |  | 　事務職員等人件費 |  |  |
| 　実験実習料 |  |  | 　その他 |  |  |
| 　施設設備資金 |  |  | 教育研究費 |  |  |
| 　その他 |  |  | 　研修費 |  |  |
| 寄付金収入 |  |  | 　研究費 |  |  |
| 　特別寄付金 |  |  | 　外部講師謝金 |  |  |
| 　一般寄付金 |  |  | 　旅費交通費 |  |  |
| 　現物寄付金 |  |  | 　実習経費 |  |  |
|  |  |  | 　教材費 |  |  |
| 補助金収入 |  |  | 　図書費 |  |  |
| 　地方公共団体補助金 |  |  | 　その他 |  |  |
|  |  |  | 管理経費 |  |  |
| 手数料 |  |  | 　消耗品費 |  |  |
| 　入学検定料 |  |  | 光熱水費 |  |  |
| 　試験料 |  |  | その他 |  |  |
| 　証明手数料 |  |  |  |  |  |
| 繰入金等収入 |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  | その他 |  |  |
| 合計 |  |  | 合計 |  |  |
| 学生１人当たりの額 |  |  | 学生１人当たりの額 |  |  |

学生１人当たりの納付金額

　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位　　　円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 入学検定料 | 入学金 | 授業料（月額） | その他 | 合計 |
| 入学年度 |  |  | 　　　（　　） |  |  |
| 次年度 |  |  | 　　　（　　） |  |  |

整備に要する経費及び資金

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位　　千円）

|  |  |
| --- | --- |
| 所要経費 | 資金計画 |
| 区分 | 整備方法 | 金　　額 | 区分 | 金　　額 |
| 土地 | 設置者所有寄付買収その他 |  | 自己資金 |  |
| 建物（建物附属設備を含む。） | 設置者所有寄付買収その他 |  | 借入金 |  |
| 初度設備（機械器具，標本及び図書再掲） | （　　　　） | その他 |  |
| 合計 |  | 合計 |  |

＜記載要領＞

１　計上すべき項目，金額については設置主体に定める会計基準に準じて記載すること。

２　各養成所及び課程ごとに作成すること。また，新たに課程を設置する場合，新たに設置する課程分と既設の課程分とを分けて作成すること。

３　「資金計画」の「その他」の欄は，内訳を記載すること。また，「借入金」がある場合には，返済計画書を添付すること。

＜添付書類＞

１　学則（教育課程を含む。）

２　学則施行規則及び各種規定類

３　他の養成所についての指定申請書又は変更承認申請書の表紙の写し（統合カリキュラムを行う場合で他の養成所についての申請をしている場合等）

４　設置趣旨等に関する書類

（１） 設置目的・公益的意義

（２） 地域の実状に照らした学生の確保の見込みに関する状況

５　準備状況に関する書類

（１） 理事会，学校運営会議等検討状況

（２） 開設までの作業スケジュール

（３） 関係団体等の同意了解状況

（４） 専修学校の許可を申請している場合にはその旨

６　設置者に関する書類

（１） 設置者の事業内容，組織

（２） 設置者が法人である場合

・　法人の寄付行為又は定款

・　登記簿謄本

・　役員名簿

・　法人許可官庁に提出した前年度の事業概要報告書及び収支決算書

・　財産目録，貸借対照表及び損益計算書の写し

（３） 設置者が法人設立を予定している場合

・　許可官庁に提出した申請書の写し

（４） 資金計画に関する書類

・　自己資金：銀行等の残高証明書等

・　借入金：融資予定額，金融機関名（融資内諾書等の写し），返済期間，返済計画

・　寄付金：寄付をする者の財産証明書，寄付申込書

・　他の借入金の有無：返済計画等

・　学生納付金

７　養成所の組織図

設置主体との関係がわかるもの（看護師等養成所以外の養成所を併設している場合には，併設するすべての養成所も含めたもの）

８　教育計画に関する書類

（１）進度表（週当たりの講義，実習別時間数を計上すること）

（２） 教育課程の考え方

（３） 教育内容

９　実習計画に関する書類

（１） 実習計画表

（２） 週別病棟実習生数（他校の実習生を含む。）

１０　土地及び校舎に関する書類

（１） 土地及び建物の保有状況

・　設置者所有の場合：登記簿謄本

・　寄付を受ける場合：寄付物件の登記簿謄本及び寄付確約書

・　買収又は貸借の場合（土地）：契約書

（２） 校舎の建設計画，各室の配置・面積（略図）

１１　図書に関する書類

図書の目録（新規購入分がわかるように明記すること。また，分類領域ごとに書名（作品名），著者名，出版社名，冊数，出版年等が記載されていれば，様式は問わない。）

＜提出時の留意事項＞

１　添付書類は，指定申請書の後に編綴して添付すること。なお，最終的に修正を加えた指定申請書については，添付書類を除いて提出すること。

２　添付書類は，指定申請書とは別々に編綴して提出すること。

３　同一の設置者が，同一の住所を有する養成所について複数の指定申請書を提出する場合には，添付書類１を添付することにより，他の同じ指定申請書に係る添付書類のうち重複するものは省くことができる。